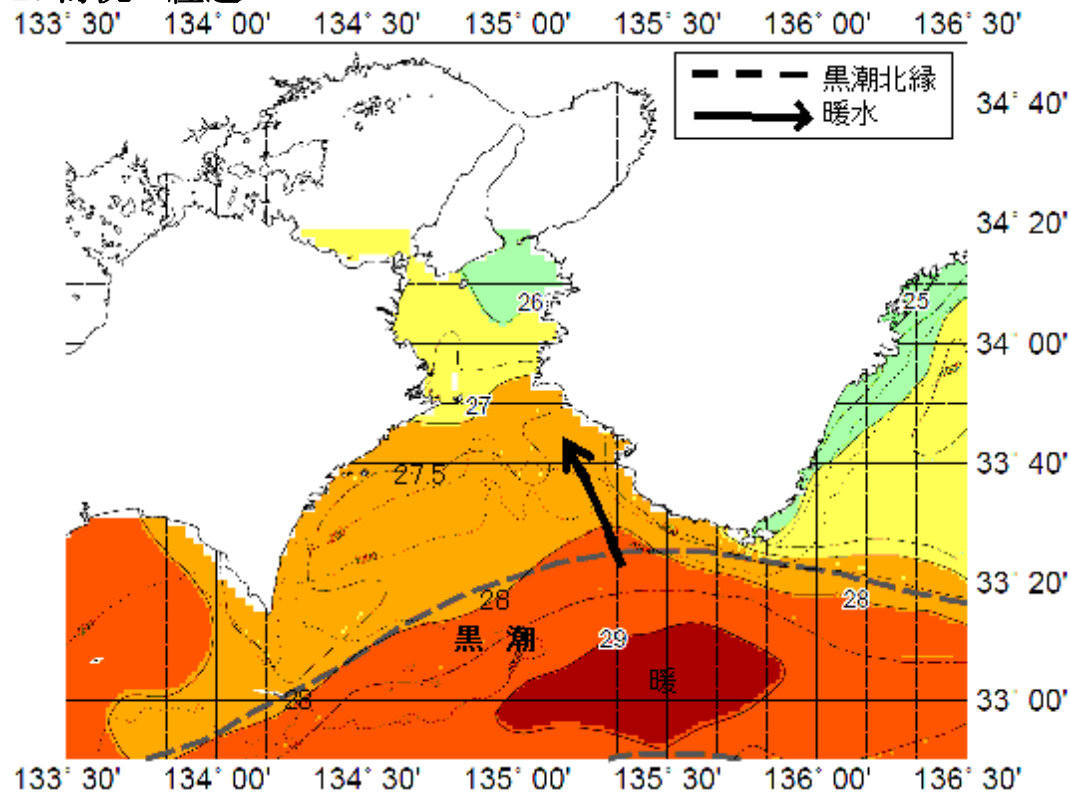


1. 海況の経過



海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H21.8.31)を示した。

表面水温は播磨灘が26℃台、紀伊水道で25～26℃台、紀伊水道外域で26～27℃台である。

黒潮本流の表面水温は28～29℃台である。

表面水温は播磨灘が25～26℃台、紀伊水道で25～28℃台、紀伊水道外域で27～28℃台である。

紀伊水道外域では、潮岬沖西部海域から和歌山県沿岸に沿って暖水が波及している。また、伊島東方海域から紀伊水道外域に向けて、内海系水が南下している。室戸岬沖では、土佐湾沖から移動してきた小さな冷水塊があるためか、黒潮がやや離岸している。

漁業調査船「とくしま」が8月20、21、24日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、水温は表層では「やや高め」の27.9℃、10m層では「高め」の27.9℃、20～100m層では「かなり高め」の19.7～27.8℃であった。8月25日に行った海部沖合海区の海洋観測では、水温は表層では「平年並み」の27.9℃、10m層では「やや高め」の27.9℃、20m層では「高め」の27.8℃、30～50m層では「かなり高め」の25.8～27.8℃、100m層では「高め」の19.9℃であった。

海部沿岸海区観測結果 (観測日 2009/8/20,21,24)

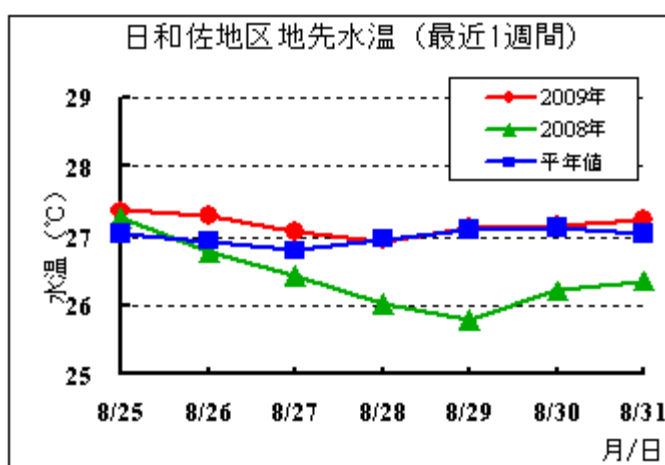
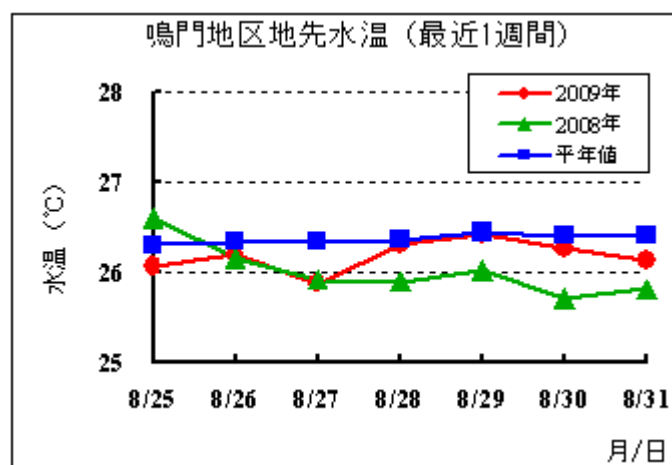
| 水温 | 水深 | | | | | | 塩分 | 水深 | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | 表層 | 10m | 20m | 30m | 50m | 100m | | 表層 | 10m | 20m | 30m | 50m | 100m |
| 今年値 | 27.9 | 27.9 | 27.8 | 27.4 | 25.2 | 19.7 | 今年値 | 33.1 | 33.3 | 33.5 | 33.6 | 33.8 | 34.4 |
| 平年偏差 | 0.9 | 1.6 | 2.5 | 3.2 | 3.6 | 2.5 | 平年偏差 | 0.2 | -0.1 | -0.2 | -0.3 | -0.5 | -0.1 |
| 前年偏差 | -0.5 | 0.9 | 4.2 | 5.9 | 7.1 | 6.2 | 前年偏差 | -0.3 | -0.2 | -0.5 | -0.6 | -0.7 | -0.1 |

海部沖合海区観測結果 (観測日 2009/8/25)

| 水温 | 水深 | | | | | | 塩分 | 水深 | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | 表層 | 10m | 20m | 30m | 50m | 100m | | 表層 | 10m | 20m | 30m | 50m | 100m |
| 今年値 | 27.9 | 27.9 | 27.8 | 27.8 | 25.8 | 19.9 | 今年値 | 33.5 | 33.5 | 33.6 | 33.6 | 33.9 | 34.5 |
| 平年偏差 | 0.2 | 0.8 | 1.5 | 2.5 | 2.9 | 1.6 | 平年偏差 | 0.2 | -0.1 | -0.3 | -0.4 | -0.4 | -0.1 |
| 前年偏差 | 0.3 | 0.3 | 1.1 | 2.0 | 3.4 | 2.4 | 前年偏差 | -0.2 | -0.2 | -0.4 | -0.5 | -0.4 | -0.1 |

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並み」の25.9～26.4℃、日和佐地区は「平年並み」の26.9～27.4℃、牟岐地区は「平年並み」～「やや高め」の27.3～28.1℃で推移した。



2. 漁況の経過

延縄:海部沿岸で、大主体にイトヨリ類が0.3トン(1日1隻当たり12kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、ウルメイワシが0.6トン(同30kg)、小小主体にカマス類が0.3トン(同12kg)、ヒラソウダが0.7トン(同44kg)、小主体にマアジが0.5トン(同12kg)、マイワシが1.0トン(同86kg)、マルソウダが0.3トン(同12kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、イサキが0.8トン(同52kg)、マメ主体にカツオが0.3トン(同4kg)、活主体にヨコワが0.2トン(同2kg)、海部沖合で、マメ主体にカツオが4.4トン(同1.5トン)、小主体にキハダが2.0トン(同655kg)、紀伊水道で、特大主体にタチウオが0.7トン(同25kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、シラスが12.4トン(同125kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 8月24日～8月30日 県下7漁協からの聞き取り

| 漁業種類 | 漁獲海域 | 魚種 | 延べ出漁隻数 | 漁獲量(kg) | 1日1隻当たり漁獲量(kg) | 銘柄・その他 |
|-------|------|--------|--------|---------|----------------|--------|
| 延縄 | | イトヨリ類 | 21 | 262 | 12 | 大主体 |
| 小型定置網 | 海部沿岸 | ウルメイワシ | 20 | 596 | 30 | |
| | | カマス類 | 27 | 327 | 12 | 小小主体 |
| | | ヒラソウダ | 16 | 696 | 44 | |
| | | マアジ | 42 | 512 | 12 | 小主体 |
| | | マイワシ | 12 | 1,026 | 86 | |
| | | マルソウダ | 26 | 311 | 12 | |
| 釣り | 海部沿岸 | イサキ | 15 | 776 | 52 | |
| | | カツオ | 74 | 317 | 4 | マメ主体 |
| | | ヨコワ | 104 | 231 | 2 | 活主体 |
| | 海部沖合 | カツオ | 3 | 4,445 | 1,482 | マメ主体 |
| | | キハダ | 3 | 1,965 | 655 | 小主体 |
| | 紀伊水道 | タチウオ | 29 | 724 | 25 | 特大主体 |
| パッチ網 | | シラス | 99 | 12,375 | 125 | |

週間予報:

黒潮は、室戸岬及び潮岬で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は、「平年並み」の25℃台後半～26℃台前半、日和佐地先は「平年並み」の27℃台前半で推移する見込み。

他県情報:

和歌山県では、ひき縄でカツオ1.7トン(1日1隻あたり9kg)、タチウオ0.7トン(同4kg)、定置網でカマス1.6トン(同262kg)、釣りでサバ2.7トン(同35kg)、タチウオ0.7トン(同8kg)、イサキ2.3トン(同29kg)、パッチ網でシラス1.0トン(同34kg)が水揚げされた。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上